

「信濃教育」目次集

毎号に登載したもの

- ・口絵「今、教師や子どもは」
- ・本会の動き（前月分）
- ・インフォメーション
- ・編集後記

〔標 題〕

〔筆者名〕

四月（一五四一号）

巻頭言 新たな動き

巻頭言 二十七年 度の出版に当たって思うこと  
く共に手をたずさえ、この道を行んでいきま  
しょう

平成二十七年 度 事業計画概要

△テーマ 今年の私の挑戦△

米作りから学ぶ

子どもたちとのかかわりから 学ぶこと

力まず、素直に

一生忘れられない一年

私の二年目の挑戦！

まだ知らない子どもたちに出会うために

私の挑戦

森山 真帆  
篠原優布子  
和田 洋明  
白井 寿子  
宮嶋 雪  
田村 寿樹  
等原 由啓

初任一年目を振り返って

子どものおかげ

ピカピカの一年生

二年目の私の挑戦

失敗を学びへ

二年目の挑戦

私の挑戦

私の挑戦

「家庭科を科学する」授業へのあゆみ

こどもがあつて、自分がある

私の挑戦

初任者としての一年をふり返って

二年目に向けて

授業公開を通して学んだこと

良い意味で「まじめ」さを活かして

小林 優城  
鷲見 知美  
田本 結  
堀内 直人  
土屋 文乃  
村松 崇志  
富田 寛  
斉藤 高志  
原山 ころ  
吉田 幹弘  
木村 元昭  
田村 淳樹  
伊藤 真未  
湯本 美香  
神田 彩子

出会は成長の種

大切な時間を経て

教師になった自分へ

今年はどうなドラマが生まれるか

部活動・私の挑戦

夢をあきらめない！

二年目、授業をする意味の模索

五月（一五四二号）

巻頭言 反省それとも反動？

巻頭言 心の縁側

△テーマ 教師のマンナについて考える△

教師の心得1〜17

Mさんと出会って学んだこと

人生の道標

「バランス感覚」をもつこと

外山紗緒里  
森山 綾  
坂本 涼  
丸山 知成  
岩村 仁基  
五明 沙織  
増澤 駿  
飯田 稔  
長谷部謙一  
中村 千春  
中村 充  
中澤 往訓

「自分史」を書いた女の子

父

随筆

敬愛の心 倉田春木先生との出会い(その一)

「楽しむ」生活

菓立ちのとき

六月（一五四三号）

巻頭言 新友情人形「ボニーちゃん」

巻頭言 何のための学力か、誰のための学力か

△テーマ 学力問題を考える△

子どもを起点とした教育改革を

学力向上への取り組み〜授業改善・新聞活

用・家庭との連携を中心に〜

自ら学ぼうとする「チーム開智」坂口 克夫

「日々研修」〜全校の笑顔のために〜

合う職員集団づくりを中心とした学力向上の

取り組み

ICTで築く確かな学力〜学習履歴から読み

取る個の学び〜

「学びの共同体」に向けての取り組み

宮原 明人  
尾臺 博之

「学力向上」に向けて、一つになって取り組む

む学校を目指して〜教師の主体性を大切に、

すべての教室実践が着実に進むために〜

心のつながりと学力

「教師の力量アップ」こそが、学力向上への

近道！ 緑ヶ丘中SNK研究 その2

生東の心にふれる〜松川東小学校の閉校に際

して

「日暮れて途遠し」と言えども

私が目標とする先生

わたしの夢

この道を進む

部員確保

地域の力

随筆

敬愛の心 二 倉田春木先生の教え

大丈夫。できる、できる。きつとできる

教育実践賞特選入賞作品

「わかる喜び」「わかり合う喜び」のある授

業の創造

羽生 武彦  
藤木 一弘  
牛越 雅紀  
木下 浩一  
丸山 雅夫  
佐々木 緑  
田邊 健介  
藤森 萬年  
金井也寸志  
矢沢 浩子  
奥村 秀雄  
小林 亨

七月（一五四四号）

巻頭言 葵丘会議

巻頭言 秋田県の学力向上の取り組み〜全国学

力・学習状況調査、七年連続トップクラスの

要因

△テーマ 学力問題を考える△

21世紀を生き抜く力の育成を目指して

わかる授業をめざした「みまきの学校」〜日

常の自分をふりかえることから始めた授業改

善の試み〜

学校と家庭が「もろともに」取り組む学力向

上

友との関わり合いを大切に、確かな学力を育

む試み

積み重ねる〜「学級づくり」を中心においた

学力向上の取り組み〜

つながり愛

子どもを知って学習指導に生かす〜根羽中学

校の取り組み〜

「貫練」地域と共に行う辰中家庭学習再採点

システム

学力向上に向けて取り組んでいること

柳原小学校  
小澤 徳夫  
田中 和幸  
島立小学校  
牛山 雅恵  
小川 嘉明  
加藤 和幸  
塩崎 君生

M先生から教えていただいたこと

伊藤 茂

スキルを育む具体方策  
「小・中・高の連携・交流」の取り組みにつ  
いて

曾山 和彦  
唐澤 浩一  
唐澤 健治  
山本 裕

もう誰にも、「真のリーダー不在」などと言  
わせない覚悟を、今

野村 仁  
郷土の教育者 保科百助先生の願いに近づく  
ために〜立科町教育委員会・立科小学校・立  
科中学校・蓼科高等学校の連携を模索して〜

唐澤 久樹  
思うこと  
随筆  
敬愛の心 小池與一先生との出会い

技術分野を受け持つ教員として

山崎 敬二  
小尾 功  
立科中学校

奥村 秀雄  
教育実践賞特選入賞作品  
学校目標『一人ひとりがいきいき輝く小谷っ  
子』を育てるための体育科のあり方〜体育科  
としてできる環境整備の試み〜

数字が点字に見える日々

上松 幸雄  
赤羽 功  
田畑 和秀

小谷小学校体育科グルー  
プ  
人とのかわりの中で……………海沼 敦

木曾漆器の弁当箱 二つ目、買いました

赤羽 功  
八坂中学校

九月（一五四六号）

随筆

敬愛の心 新井保先生との出会い

奥村 秀雄  
三ッ井 修  
協働して子どもを育てる〜

正受老人「一日暮らし」に学ぶ

三ッ井 修  
小中の連携そして一貫へ

西澤 直記  
西村 良幸  
矢澤 勝義

教育実践賞特選入賞作品

名取 克裕  
小谷っ子を育てる〜一村一校のよさをいかし  
た、保小中高連携の取組〜

坂川 伸二  
潤口 歩美  
高橋 康祐

八月（一五四五号）

巻頭言 日中友好長野県教育者訪中団

小林 紀子  
私の尊敬する先生  
みんなで一つのことを

坂川 伸二  
潤口 歩美  
高橋 康祐

巻頭言 学びの連続性を視野に！

小林 紀子  
私の尊敬する先生  
みんなで一つのことを

坂川 伸二  
潤口 歩美  
高橋 康祐

△テーマ 幼保小中高の連携について考える

学校種間連携という「橋」を渡るための「体  
力」づくり〜子どもの自尊感情とソーシャル

岩波 理恵

外国語活動・英語教育を考えるー本校英語科

和田 直也  
信濃町に暮らすことに誇りをもつ子どもに  
〜総合的な学習の時間からのアプローチ〜

名取 克裕  
牛山 真弓

の取り組みからー

半田 尚  
信濃小中学校9学年  
閉会式挨拶

河西 巧  
五味 康剛

外国語活動・英語活動を考える

小川 良平  
十月（一五四七号）

十一月（一五四八号）

子どもたちの「英語を一生懸命覚えたい」「分  
かるようになりたい」という気持ちにどう応  
えていくべきか

小川 良平  
巻頭言 教育の出発点のおきどころ  
△特集 第百二十九回 信濃教育会総集會

巻頭言 三・一一、三・一二を忘れない  
△特集 わがふるさとの教育を支えた人々 No.6

外国語活動における学級担任の役割

和田 直也  
開会式

矢口 亨  
信州教育の発展に尽くした 矢口 亨先生  
人物誌編集委員会  
（北安曇教育会）

外国語活動の円滑な進め方を考える

駒村 香  
来賓祝辞

矢口 亨

「絵本との出会い」を通して

新井 洋子  
講演会感想  
演題 「夢を探そう」

久保義幸  
「教育の本道」を歩んだ人 久保義幸先生  
信濃教育執筆委員会

母の教え

豊田 桃子  
小林 真純  
高野 利彦  
川嶋 和美

久保義幸  
「教育の本道」を歩んだ人 久保義幸先生  
信濃教育執筆委員会

私の尊敬する先生

金子 智  
高野 利彦  
藤松 ふみ  
中島惣左衛門

久保義幸  
「教育の本道」を歩んだ人 久保義幸先生  
信濃教育執筆委員会

人を育てる熱意をもって

武井 康浩  
多田 和也  
藤松 ふみ  
中島惣左衛門

久保義幸  
「教育の本道」を歩んだ人 久保義幸先生  
信濃教育執筆委員会

球場が呼んでいる

江橋 智之  
田中 公男  
三輪 千子  
中島惣左衛門

久保義幸  
「教育の本道」を歩んだ人 久保義幸先生  
信濃教育執筆委員会

教師としての初心

小口 真司  
長田 達哉  
藤森ひとみ  
宮川孝男

久保義幸  
「教育の本道」を歩んだ人 久保義幸先生  
信濃教育執筆委員会

青年教師の夢〜手紙に込めて〜

馬場ゆみか  
白田 裕太  
確井美友紀  
宮川孝男

久保義幸  
「教育の本道」を歩んだ人 久保義幸先生  
信濃教育執筆委員会

随筆

敬愛の心 片岡仁志先生との出会いと教え

久保義幸  
「教育の本道」を歩んだ人 久保義幸先生  
信濃教育執筆委員会

七月のできごと

奥村 秀雄  
矢野 勝彦  
諏訪教育の源流を探り、語り、未来を創る

久保義幸  
「教育の本道」を歩んだ人 久保義幸先生  
信濃教育執筆委員会

教育実践賞特選入賞作品

矢野 勝彦  
諏訪教育の源流を探り、語り、未来を創る

久保義幸  
「教育の本道」を歩んだ人 久保義幸先生  
信濃教育執筆委員会

深井 和  
正受老人の生き方を生涯かけて求め続けた教  
育者 深井 和先生

飯水教育会人物誌委員会  
(飯水教育会)

渡辺 敏

信州教育の大恩人 渡辺 敏先生  
市川 正夫

十二月(一五四九号)

巻頭言 身近な人から学ぶ

巻頭言 特別支援教育における「人間関係の形  
成」を改めて考える 永松 裕希

△テーマ 特別支援教育について考える▽

特別支援教育を推進する学級経営

品田 笑子

分教室という環境の良さを活かした学校生活

づくり―小諸養護学校ゆめゆりの丘分教室の  
実践― 柳澤 徹

普通学級で学ぶ障がいをもったA生からのプ  
レゼント 大谷 公人

通常学級における特別支援教育▽個別の指導  
計画の作成と活用▽ 山岸 俊朗

L D等通級指導教室におけるS S T学習の様  
子と在籍校・家庭との連携 松本 詩子

特別支援教育について考える 渡邊 佳子

「心の健康」を最優先に 齋藤 良直

「あさひ分校の実践」 齋藤 良直

一人ひとりの教育的ニーズに応じたキャリア  
発達を支える支援のあり方(三年次) 貝ノ瀬 滋

特別支援教育調査委員会  
「自立的な社会生活を見通した、多様な学び  
と支援体制」

私の あしながおじさん 一 班

私とキャリア教育 二 班

恩師の言葉 三 班

日々子どもたちと過ごす中で 田中 雪葉

この道歩む 西村 良幸

父のこと 山田小百合

随筆 村石真理子

敬愛の心 教育のかなめ 畏敬と惜愛 奥村 秀雄

学校の掃除 山平 明彦

講演記録 生涯学習センター 信濃教育会・生涯学習講座「哲学の道」

深雪せる里・平谷の自然、村人、地域ととも  
に歩む▽新しい学び舎で 新たな歴史を▽ 伊東 秀

木曾町中学校 統合への歩み 外垣 秀毅

地域とともにある学校(学園)を目ざして  
▽コミュニティ・スクールを基盤とした△保  
小中一貫教育▽両小野学園▽ 大日野 剛

一人ひとりの子どもが主役! 魅力ある学校  
づくり▽心を育むことを通して確かな学力の  
定着を図る取組▽ 松島 千尋

会染小学校の伝統 肥後守教育 庭野 久子

「笑顔いっぱい」の屋代小学校」をめぐして  
▽地域に愛され地域と共にある学校▽ 櫻井 範彰

全職員の協働を実感しながら 櫻井 清志

地域と共に『郷育』をめぐして 吉本 永喜

三つの重点を柱に取り組む学校づくり 岸田 宜祐

「選ばれた長野ろう学校」を目指して▽平成  
二十七年の取組▽ 佐藤 幸三

日本一の学校を目指して 加納 聖一

三月(一五五二号)

巻頭言 教材「卒業証書授与式」

東日本大震災被災地を訪問して 宮城県▽東  
松島市・石巻市・南三陸町▽ 小池 亮子

「被災地訪問」の四年間、そしてこれから 知久 民子

学友会活動における被災地支援 峰田由紀子

東日本大震災被災地を訪問して 宮城県▽東  
松島市・石巻市・南三陸町▽ 小池 亮子

雑誌図書編集部

雑誌図書編集部

ある出会い 小澤 嘉寛

『最高の思い出』を創る子ども達と共に

松岡 昭彦

尊敬する先生方

宮坂 文人

努 林 香那子

小さい頃の夢を内地留学制度が叶えさせてく

れた 畑 英利

十年の節目を迎えて 牛丸 光恵

：だけど、あたたかい 千葉 弓子

閉校する学校を訪ねて 雑誌図書編集部

(木曾町立三岳中学校)

(長野市立更府小学校)

(長野市立信田小学校)

(飯山市立岡山小学校)

(栄村立秋山小学校)

(岡谷市立岡谷小学校)

随筆

敬愛の心 教師として生きて

奥村 秀雄

外湯

高森 広治